

つながりが創る豊かな家庭教育

～親子が元気になる家庭教育支援を目指して～

1. 家庭教育をめぐる現状と課題

家庭教育をめぐる社会動向

- 1) 家庭環境の多様化や地域社会の変化
 - ・多様化する家庭が抱える様々な課題（経済的問題、児童虐待、過干渉や過保護）
 - ・自然な教育的営みが困難になった家庭生活の変化
 - ・子育て家庭の社会的孤立
- 2) 現代の子どもの育ちをめぐる課題
 - ・社会性や自立心等の育ち（不登校、暴力行為、ニート）
 - ・体験の格差や経済格差の子どもの育ちへの影響懸念
- 3) 家庭教育が困難になっている社会
 - ・家庭の教育力の低下と認識されているが、家庭は家庭教育に努力している傾向
 - ・親子の育ちを支える人間関係が弱まっており、社会経済も変動しており、「家庭教育の困難」と認識する必要
 - ・家庭教育が困難な家庭への支援は重要な社会的課題

家庭教育支援の課題

- 1) 子の誕生から自立までの切れ目のない支援
 - ・乳幼児期は人間形成に重要だが、子育ての自信や対処能力が不足しがち、また自立の時期の支援も重要
- 2) 届ける支援（アウトリーチ）と福祉等との連携
 - ・課題を抱えた家庭が児童虐待等、課題が深刻化することのないよう、孤立しがちな家庭へ届ける支援が必要
 - ・困難な課題を持つ家庭には、専門的支援、福祉的支援のための支援のネットワークが必要
- 3) 多様な世代が関わり合う社会で、子どもの育ちを支える
 - ・コミュニケーション能力、自己肯定感等、不足しがちな力を育むための体験や交流機会が重要
- 4) 地域の取組の活性化
 - ・地域の課題に応じた取組の活性化や地域資源の活用

2. 家庭教育支援のあり方

基本的な方向性

- 1) 親の育ちを応援する
 - ・発達段階に応じたかわり方についての学習が必要
- 2) 家庭のネットワークを広げる
 - ・子育て家庭の人間関係を広げていくことが重要
- 3) 支援のネットワークを広げる
 - ・地域人材と専門支援をつなぐ仕組みづくり

重要な視点

- 1) 親の主体性を尊重し、支援の循環を生み出す
 - ・親の意欲を高め、支え合う
- 2) 子どもも家庭や社会の一員として役割を持つ
 - ・子どもの発達資産形成の観点から支援や協力が必要
- 3) 子育て家庭を支える人間関係とシステムを持つ地域づくり
 - ・地域コミュニティの創造と地域の活性化

3. 家庭教育支援の方策

- 1) 親の育ちを応援する学びの機会の充実
 - 親の育ちを応援する学習プログラムの充実
 - ・体験型・ワークショップ形式の学習
 - ・虐待予防に資する子どもとのコミュニケーションやストレスの対処方法及び震災後の心のケアなど社会的課題への対応
 - 多様な場を活用した学習機会の提供
 - ・子育てひろば等への学習プログラムの提供、ファシリテーター派遣などの乳幼児期の子育て支援の充実
 - ・学級懇談会等を活用した親の学び合い・共同学習
 - ・企業への出前講座、父親の学びと参画促進
 - 将来親になる中高生の子育て理解学習の推進
 - ・乳幼児との触れ合い活動
- 2) 親子と地域のつながりをつくる取組の推進
 - 家庭を開き、地域とのつながりをつくる
 - ・NPO等によるカフェ形式の交流の場や親子参加イベント
 - 学校・家庭・地域の連携した活動の促進
 - ・学校支援活動や放課後子ども教室に保護者等を巻き込む取組
- 3) 支援のネットワークをつくる体制づくり
 - 地域人材による家庭教育支援チーム型支援の普及
 - ・小中学校区等を単位としたチーム型支援の普及
 - ・活動拠点の提供や研修機会の提供等の環境整備
 - ・主任児童委員との連携によるアウトリーチ活動の充実
 - 課題を抱える家庭に対する学校と連携した支援の仕組みづくり
 - ・生徒指導等と連携した家庭への訪問や相談対応
 - ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとの連携
 - ・高校中退者の家庭に対する親の相談対応等
 - 人材養成と社会全体の子育て理解の促進
 - ・ファシリテーター等の養成、専門的助言、人材認証・登録
 - ・サポートの役割が期待される高齢者等の学びの機会の提供
 - ・企業による親子参加行事や職場体験活動への協力
- 4) 子どもから大人までの生活習慣づくり
 - ・企業と連携した生活習慣づくり
 - ・生活の自己管理が可能になる中高生向け普及啓発

4. 国と地方自治体の役割

- 市町村 家庭教育支援活動をコーディネート
- 国 基本的方向性を示し、取組の普及や向上を図る
- 都道府県 広域的ネットワーク構築、人材養成等
- 保健福祉等の関連分野と家庭教育支援の連携

家庭教育支援に役立つ情報リンク集

○文部科学省家庭教育支援サイトはこちら

「子どもたちの未来をはぐくむ家庭教育」 <http://katei.mext.go.jp/>

○子育てやしつけのヒントなど、知っておきたい家庭教育の知識はこちら

新潟県・家庭教育手帳 検索

「家庭教育手帳」 <http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/1199377208696.html>

○心豊かな子どもの育ち応援サイトはこちら

「そだちのヒント365」 <http://mobile.pref.niigata.lg.jp/m/syogaigakushu/1287608463905.html>

○親も子どもも健やかな生活は規則正しい生活から

「早寝早起朝ごはん」全国協議会 <http://www.hayanehayaoki.jp/>

家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」

新潟県教育委員会では、育児やしつけなど家庭での教育に不安や悩みを持つ保護者等が、気軽に相談できるよう電話及びFAXによる相談窓口を設置しています。

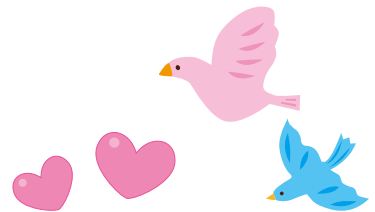
家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」

電話番号:025-283-1150

受付:月曜日～金曜日の午後1時から7時まで

上記以外の時間は、FAX相談:025-284-6019

※土・日・祝日、8/13～15、12/29～1/3、3/28～31はお休みです。



子育ての悩みをかかえている方、ご相談ください。

家庭教育・子育て電話相談
すこやかコール

025-283-1150

相談時間 月曜日～金曜日 午後1時から7時まで
上記以外の時間はFAXで受け付けます FAX:025-284-6019
土・日・祝日、8/13～8/15、12/29～1/3、3/28～31は休みです。

子育てを応援します「家庭教育手帳」<http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/>

友だち関係・育児・しつけ・生活習慣の悩み等
子育てに関することをご相談ください。

こんなことで悩んでいませんか?
一人で悩まず、お電話してください。

自分の子育てに自信がもてなくて不安です。

友だちとのトラブルが多くて落ち意きもないし心配です。

最近、子どもとの会話が少なくて、どう接したらいいか困っています。

<プライバシーはかたく守られます>
新潟県立生涯学習推進センター